

西区自治協議会（第9期）を振り返って

西区自治協議会会長 大谷 一男

1 はじめに

人口減少や少子高齢化が進む中、地域課題は複雑多様化しており、これまで以上に区民や行政と協働し、課題解決のために取り組んでいくことが重要となっています。

今期は、西区自治協議会として重点を置く地域課題「環境美化・防犯」「支え合いの大切さ普及」「区の魅力発信」に取り組みました。また、令和6年能登半島地震を経て、これまで以上に地域住民の防災意識が高まっていることから、「防災」についても取り組みました。

震災の影響により、西区は甚大な被害を受けましたが、区自治協議会の協働の要としての役割を停滞させることの無いように、委員一人ひとりが課題解決に向けたアイデア出しや事業の広報活動等できることを行い、かつ地域活動団体と協働して課題解決に着実に取り組みました。

第10期の西区自治協議会において、更なる地域課題の解決に取り組んでいただけるよう、第9期の成果や取組をここに報告いたします。

2 取組内容・成果・課題

(1) 本会について

本会における議論活性化及び委員研修会の実施

第9期では、委員全体で活発に議論を行うこと及び、部会の取組とは別に「防災」をテーマとして委員全体で地域の防災力向上に向けて取り組みました。

令和5年度は防災の専門家による区民向けの防災講演会を実施し、令和6年度は防災士の委員が講師となり、委員向けに研修会を実施しました。

研修会では、令和6年1月1日に発災した地震を経て、発災時の避難行動の振り返りや再編集された津波ハザードマップの見方について正しく学び、災害への備えの理解を深めました。また、今後の防災活動の参考とするため、ワークショップ形式で委員同士が意見交換、情報共有を行い、活発な議論を行いました。

(2) 部会・提案事業について

ア 第1部会

第1部会は、防犯、防災、自然環境、住環境分野を所管する部会です。

令和5年度は、前期に引き続き「環境美化」をテーマに、ごみのないきれいな西区を目指して活動を行いました。ごみ拾いSNSを活用したイベントの開催や、ごみ拾いを実施している団体の支援を行い、多くの区民に協力していただきながら西区がきれいになるよう取り組みました。

令和6年度は、メインテーマを特殊詐欺と自転車盗難に対する「防犯」、サブテーマを「環境美化」として活動を行いました。特殊詐欺防犯講演会の開催や、高校生と協働で自転車の施錠を呼びかける防犯キャンペーンを実施し、区民の防犯意識向上に向け取り組みました。また、ポイ捨て防止の看板を作成し、希望する地域コミュニティ協議会、自治会・町内会に設置してもらうことで、ポイ捨ての減少を図りました。

イ 第2部会

第2部会は、保健・福祉、文化・スポーツ、教育分野を所管する部会です。

第9期では、第8期に引き続き「支え合いの大切さ普及事業」に取り組みました。令和5年度は、第8期の支え合いに関するアンケート及びワークショップでの検討に基づき、あいさつをきっかけに声を掛け合い支え合える地域づくりを目指すための「あいさつ運動」を展開しました。「毎月5のつく日はあいさつDAY」をキャッチフレーズに区内の主要な駅で運動を実施し、その周知に努めました。

令和6年度は、この運動を区内に広く展開することを目標とし、駅での運動の回数を増やしました。さらに、活動の周知に協力を申し出てくれた団体へのぼり旗やポスターを配布したり、イオンの店舗でも運動を実施したりし、周知に積極的に取り組みました。

ウ 第3部会

第3部会は、産業、区の魅力発信、交通分野を所管する部会です。

令和5・6年度ともに、第8期から引き続き「区の魅力の発掘・発信」を重点的に取り組む地域課題としました。令和5年度は、西区にあるさまざまな魅力を掘り起こし、親しみを持ってもらえるよう令和4年度に選定した「西区八景」を活用する事業としてフォトコンテストを実施しました。

令和6年度は、西区のさらなる魅力発掘を目指して第2回のフォトコンテストを実施したほか、さらに西区の素敵な風景や魅力的なスポットを巡るバスツアーも実施しました。

また、区の公共交通に関する調査・研究活動にも積極的に取り組みました。具体的には、委員全体を対象としたアンケートの実施、区の公共交通改善プランや区バス・住民バスに関する勉強会の実施などにより、公共交通の側面から見た区の魅力発信について考えを深めました。

エ 広報紙特別部会

広報紙特別部会は、西区自治協議会広報紙「西区を豊かに」の編集・発行を所管する部会です。

区自治協議会の活動を広く区民に周知し、認知度を上げる目的で、広報紙「西区を豊かに」を第9期に6回発行したほか、西区だよりで、区自治協議会特集を2回掲載いただきました。構成にあたっては、特集や連載企画を織り交ぜながら、多くの方に読んでもらえる紙面づくりを心掛けました。

SNSに広報紙の記事を掲載することで、紙媒体では情報が行き届かない方への情報発信につなげることができたほか、区民参加型の企画として、「西区八景クイズ」を実施したほか、クロスワードパズルを掲載し、回答の際にいただくアンケートでは、区自治協議会に対する多くの意見や感想を得ることができました。

今後も区自治協議会の認知度を高めるため、親しみやすい紙面づくりに一層努めていきます。

オ アートフェスティバル特別部会

アートフェスティバル特別部会は、西区アートフェスティバルの企画・実施を所管する部会です。

区内の文化風土を耕して区民の一体感を醸成するため、区内で音楽・芸能やアート表現に取り組む方々の発表の場として、西区アートフェスティバルを年1回開催しました。そして、区内の大学・小学校・福祉施設と連携し、アート作品展示・ステージ発表を実施して好評でした。

※提案事業の具体的な成果・課題等については、添付の事業評価書を参照ください。

3 おわりに

今期も各部会を中心に、様々な地域課題の解決に向けて取り組みました。事業の目的や対象をしっかりと見定め、各委員の専門分野を生かした視点で事業を展開したことで効果的かつ効率的に事業を実施することができました。

また、課題としておりました、本会での活発な議論も、「防災」という地域課題について部会の垣根を越えて議論することで、普段事業を共にしない委員同士での意見交換の機会を設けることにつながりました。来期も、部会と同様に本会でも活発な議論が行われることを期待します。

第10期は、このような点を踏まえ、区民と市の「協働の要」として、活動の活性化がさらに図られることを願います。